

## ◆支援事例① 株式会社萬谷 (山形県酒田市 卸・小売業 従業員15名)

### 知財総合支援窓口 活用の経緯

同社が会員として所属している酒田商工会議所の経営指導員から、知的財産について支援してほしいと依頼を受けたことがきっかけ。

### 知財総合支援窓口 での支援内容

- ・意匠権2件、商標権3件の権利取得支援  
【知財総合支援窓口の知財専門家による支援】
- ・中小企業診断士：事業化に必要な事項に関するアドバイス
- ・ブランド専門家：付加価値を高めるための商品開発に関するアドバイス
- ・弁理士：商標権を活用したブランド化に関するアドバイス

専門家の活用

連携

### よろず支援拠点 での支援内容

- ・山形県よろず支援拠点による取扱説明書やオリジナルホームページの作成、販路開拓支援

### 支援後の 変化

- ・酒田市の補助制度も活用して、商品発売を実現
- ・模倣品の出現を阻止し、ブランド化に役立てていくことができるようになった。
- ・知的財産を意識した企業活動にも繋がっている。

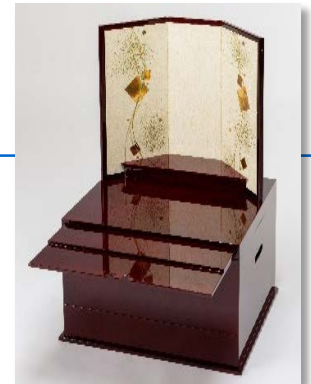


仁和ロゴマーク

### <一押し商品>

仁和（マンション用仏壇）

デザインもシンプルかつ置く場所を選ばない寸法となっている。部屋のコーディネートや好みに合わせて自由にカスタマイズできる方式。一人でも持ち運びができるように、屏風や仏具をすべて内部に収納できるようになっている。



## ◆ 支援事例② 近畿編針株式会社 (奈良県生駒市 製造業 従業員27名)

### 知財総合支援窓口 活用の経緯

・創業100周年を記念した新たなブランド創りにあたり、商標登録をするため知財総合支援窓口にご相談。

### 知財総合支援窓口 での支援内容

・奈良県よろず支援拠点から「ブランディングデザイナー」を派遣いただき、連携して支援。

連携

### よろず支援拠点 での支援内容

・新ブランドの出願支援  
【知財総合支援窓口の知財専門家による支援】  
・弁理士：海外への商標出願戦略に関するアドバイス

専門家の活用

### 支援後の 変化

・「国際ブランド創り」のため、デザイナーから提案頂いたブランド案の中から、海外現地担当者の意見等をもとにブランドを決定。  
・国内出願を支援、出願完了。  
・（公財）奈良県地域産業振興センターにて海外出願補助金の採択を受け、国際出願中。

### ＜一押し商品＞ 非対称針

当社の23cm 非対称輪針は、ソック・ニッティング(靴下編み)用に開発された当社のオリジナル商品



新ブランド“Seeknit”  
Knitting（編物）を  
Seek（追求）



## ◆支援事例③ 北陽電機株式会社 福島工場 (福島県東白川郡 医療機器製造業 従業員10名)

### 知財総合支援窓口 活用の経緯

・販売が好調な製剤解凍装置の販路拡大を図るため輸出を視野に入れており、パネルヒーター式解凍装置を外国に出願するため、知財総合支援窓口にご相談。

### 知財総合支援窓口 での支援内容

・外国出願助成金の申請を支援。

### 連携

### 知財専門家チームによる 支援内容

東北経済産業局知的財産室からの協力を得て、知財専門家チームによる集中支援を4回実施

- ・**弁理士**：外国での知財戦略策定および産業財産権制度の留意点等に関するアドバイス
- ・**ジェトロ福島**：外国の医療機器市場および医療現場の現状、市場動向等に関するアドバイス
- ・**海外知的財産プロデューサー**：外国における契約等の留意点、侵害対策に関するアドバイス
- ・**東北地域医工連携推進事業アドバイザー**：外国における医療機器規制等に関するアドバイス

### 支援後の 変化

- ・技術管理や契約内容に関する認識が高まった。
- ・窓口担当者を交えた事前打ち合わせを毎回行ったことで、社内での意見交換、意思疎通が活発化した。

### <一押し商品>

温水式解凍装置を製品化

- ・医療機器承認を経て発売（累計販売台数1300台超）
- ・日本赤十字社「輸血用血液製剤マニュアル」に写真掲載
- ・平成25年度東北地方発明表彰「中小企業庁長官奨励賞」



FFP解凍装置による製剤融解方法  
輸血用血液製剤マニュアル（日本赤十字社）  
特許第4997638号

パネルヒーター式を開発

- ・日本弁理士会の特許出願等復興支援制度採択
- ・平成26年度福島県中小企業外国出願支援事業採
- ・2018年より販売予定



パネルヒーター式解凍装置  
（北陽電気(株)HPより）  
特許第5261625号